



NO.100

おい町かわらばん

発行・編集／大井地域自治区運営協議会 恵那市長島町正家 1-1-1

電話：0573-25-8220 FAX：0573-26-0596 mail：ooijichi@gmail.com



平成28年7月15日に第1号を発行した
「おい町かわらばん」は 今号で100号となります。

昭和100年を振りかえる 次の100年へ…

今年は昭和100年、恵那駅開業123年を迎えます。
明治維新後、文明開化のもと明治35年に大井駅が
開業すると(昭和38年に恵那駅に改称)まちが大きく変化
しました。大井のにぎわいも大井宿から駅前にその姿
を変え、明治39年岩村と大井を結ぶ岩村電気軌道が
開業すると、さらに大井の駅前には商店や旅館、運送会社
などが立ち並び活気にあふれていきました。

大正から昭和にかけ、大井ダムや笠置ダムなどの建設
も大井町の発展に大きく寄与しました。

今から100年前の大井駅前の様子を古地図から振り
返ります。

平成の合併から20年を迎えた恵那市は、新たな時代
に向けてのまちづくりをリニア中央新幹線の開業と
合わせて策定するときを迎えています。

特集が閉じこみにあります。
なつかしい百年前にタイムスリップ…



「恵那市地域のまちづくり活動補助金」を利用した事業を募集します

【対象期間】令和8年4月1日～令和9年3月31日

【補助金の額】上限50万円

【対象事業】大井町の地域計画 以下の①～④のいずれかに該当すること

- ①安心安全で快適に暮らせるまち ②歴史文化と自然が調和した元気なまち
- ③健康で心豊かに暮らすまち ④町民みんなで子育てできるまち

【締め切り】令和7年10月3日（金）

【申し込み】事業計画案や予算案などを所定の書式に記載し、市役所大井振興室へ提出してください。

継続して補助金を受けている団体も提出してください。

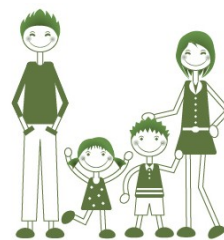
※提出書類は市役所大井振興室にあります。

【記載事項】事業名、事業実施団体名（※1）事業の目的及び内容、活動スケジュール、事業により見込める効果、収支予算などです。

【その他】提出された事業は、大井地域自治区運営協議会での審議を経て市へ提出され、市の審査により交付の要否が決定されます。

【問い合わせ】大井振興室 電話：25-8220

（※1）代表者が明確であり、団体の構成員が5名以上でかつ過半数が大井町在住で大井町に拠点を置く団体



市民三学大井委員会 パロマ工場見学レポート



「パロマ」の社名は、スペイン語で“白い鳩”という意味だそうです。知っていましたか？



7月30日（水）市民三学大井委員会主催でパロマ恵那工場の見学に行きました。参加者30名が、工場スタッフから説明を受けて、工場内を見学しました。



工場長から会社概要を受けた後、工場内を見学。参加者は工場長に質問をした後、社員食堂で社食を食べました。



大井町防犯パトロール隊
夏休み前一斉パトロール

7月18日（金）長島町と大井町合同で夏休み前一斉パトロールが開催されました。子どもたちが夏休みに入るこの時期に毎年行われます。地域の方々の見守りの大切さと地域防犯の啓発を呼びかけました。※隊員は蛍光ベストが目印です。

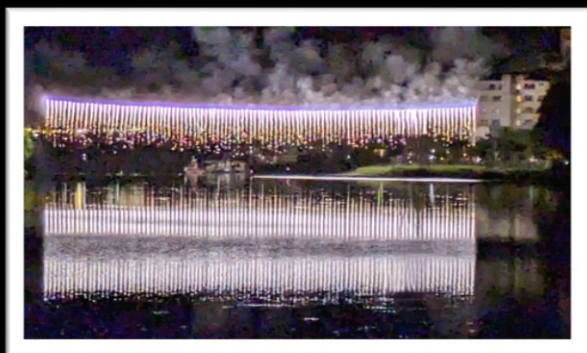


夏休みこども講座
オリジナルのれん作り

8月2日（土）市民会館でのれん作りをしました。子どもたちは楽しそうに制作し素敵な作品が完成しました。夏休みのよい体験となりました。



恵那峡湖畔を染める艶やかな花火



大迫力のナイアガラの滝



水上に写る姿が美しい



7/26(土) 第52回恵那納涼水上花火大会が開催されました
人々が夜空を見上げ美しい大輪の花火にしばし見入っていました

フルーツで生活に彩りを

りんごハウス

こだわりのフルーツ・季節のフルーツ・野菜を。
新鮮・ボリューム、納得の値段で販売!

(有) グリーンス木曾 TEL: 0573-59-4350
恵那市大井町観音寺 2695-855

9月は敬老月間

介護用品全般

年中2割引

在宅介護の皆さんを応援しています

フデシマヤ
FUDISHIMAYA

Tel 0573-25-3158 恵那市大井町銀座

かわらばん応援店
随時募集中

大井町ふれあい交流会主催 レクリエーションで楽しむ

【ペンギンクラブ（大井小）】【にこにこクラブ（第二小）】



七月二十六日（土）大井小学校と大井第二小学校の放課後子ども教室の子どもたちが、中津川ジュニアリーダーを講師に、レクリエーションを行いました。「やおや」「ねずみとねこ」などのゲームをして楽しみました。

大井太鼓振興会が上矢作と交流



七月二十七日（日）大井太鼓振興会は上矢作伝承芸能保護部会との連携事業の一環で、一緒にマスつかみやボッチャを楽しむ、最後に太鼓の共演をして、交流会をしめくくりました。

8/3 岡瀬沢富士浅間神社例大祭

【厳かに行われる神事】



【岡瀬沢浅間七福万歳の奉納】



（中山道かたりべの会 西尾 重人）

岡瀬沢にある富士浅間神社の前の水田という場所から、この地名がついたようです。浅間神社は、地域の氏神様でもあり、境内には薬泉の湧き出す池があります。祈ると女性の病気をはじめ万病によいと言われ、この水を自宅に運び薬効泉として入浴していたという話を聞きました。前田の肥沃な土地は、稲穂が実る田園風景がとても美しいです。このように、お宮の前の田を前田、後ろにある田は、後田といわれる地名がよくあります。

前田 — まえだ —

◆大井町の地名の由来

Vol.51

かわらばんこぼれ話

まちなかの路地裏を遊び場にしていた昭和の時代。路地裏探検は、何よりの楽しみでした。狭い路地にいくつもの店が並んでいたのは遠い昔、懐かしいお店も一つ二つと姿を消して、跡地が駐車場になっています。

路地には、小さい水路が網目のように流れているのが、大井の風情でしたが、その水路も地中に消えています。かくれんぼをしていた電柱も地中のなか。

子どもが遊ぶ姿も公園に移り、人影が少なくなった町なかに思い出だけがあふれてくる令和の時代。時は流れてゆきます。-M・H-



【どこか懐かしい路地】

昭和

最近
は昭和レトロ
ブームです



地区	8月1日現在	前月比	前年同月比
大井町人口	12,321 人	-15	-244
世帯数	5,559 世帯	-2	-36
高齢化率	30.39%	±0	0.33
市人口	45,592 人	-26	-719
世帯数	20,001 世帯	16	11
高齢化率	36.53%	0.02	0.30

※高齢化率は人口に占める 65 歳以上の比率



運送店の様子



100 年前の駅前通り電車が走り人が行き交う

おおい町かわらばん

（昭和一〇〇年特集）

発行・編集
大井地域自治区運営協議会

NO.100

電話：0573-25-8220

FAX：0573-26-0596

Mail：

ooijichi@gmail.com

◆人々の交通



●太田タクシーは

紺色のフォード二台

●伴野自動車は

紺色のフォードと

シボレー二台

恵那峡遊覧バスは、大井町から恵那峡まで二〇銭でした。



駅前の商店

「朝日屋」（右）酒・タバコ・菊牛蒡・大井名産など販売

「三枳屋」（左）玩具・楽器・小間物・大井の絵ハガキなど販売



今も残る唯一の
建物「信濃屋」



◆人々の娯楽

木造三階建て、鯉の甘露煮が評判の料理旅館でした。北原白秋が泊まり、歌会を開いたという。

恵那峡大井ダムを建設したことで知られる福沢諭吉の娘婿の福沢桃介が泊まった宿です。



二つの映画館

「オリオン座」（左）※駅前



「大井劇場」（右）※末広町

100 年前にタイムスリップ -昭和初期の新町付近-

※大井駅開業以降阿木川西を
新町(しんちょう)と呼んでいた

大井駅

おほみ(おおい)
と表記



【大井駅の様子】

●岩村電車事務所（切れた電球の交換所
事務員五・六名の電車運転手の控室）

- (料理旅館) 餅堪
- (料理旅館) 玉屋
- (料理旅館) 伊勢屋
- 若松屋
- 太田タクシー
- 蛭川バス
- 朝日屋
- 三枳屋
- まるい
- 三角屋

岩村電気軌道

- 藤本屋
- (永) 運送店
- 平井酒店（車力たちのコップ酒でにぎわう）
- 恵那峡遊覧バス
（昭和 7 年、大井町バス 1 台で恵那峡まで 20 銭）
- 伴野自動車（紺色のフォード・シボレー車 2 台）
- 代田菓子店
（駄菓子と雑貨を母娘で販売）

- 山田食堂（隣に石材事務所があった）
- 松林堂駅前支店
（昭和初年開店文具や乾物も販売）
- 井上印刷
（食堂から印刷業に転業（短期間））
- 小木曾写真機店
（写真機と写真用材料品を販売）
- 鶴福堂（唐紙等の表具師）
- (大) 運送店⇒（昭和 24 年頃オリオン座）
（荷車 10 台ぐらい、赤毛牛車 4 台）
- 八百津銀行

- えびす屋（旅館）
- とうふ屋
- ます屋
- 長野
- ブリキ店
- 山本
- 藤本屋
- 依馬薬店
- 楠彦洋服店
- 丸山
- 竹中商店
- 藤島屋
- まる里
- 立花屋
- 馬具屋
- 平木屋
- 大杉靴店
- 二葉屋
- 土田忠
- 安田屋
- 大井水産
- 梅の湯
- 中尾商店
- 森春
- 床屋
- おでん
- 富蔵屋
- 鈴木菓子店
- きずか屋
- 八千代寿司
- 明治銀行
- 鈴木陶器店
- 青野屋
- おり屋
- 伊西屋
- 竹屋



(大) 運送店

- (明治 40 年頃開業の旅館) 富田屋
- (明治 41 年頃開業の旅館) 伊藤屋
- (「飯やうどん」の看板があった) 金城庵

【伊勢屋】木造瓦葺 3 階建



【土田屋】

土田屋
(呉服販売)

- 山田屋
- 菊水堂
- 富貴亭
- 下駄又

- (大正初年旅館開業昭和 6 年東銀座へ移転) 土田忠
- (大正 9 年開店（岩村出）昭和 9 年まで) 水半食堂
- (田中材木店隠居所) 田中材木店
- (小松材木店の木材置き場) 小松材木店
- (昭和 7 年長島から移転開業) 石博写真館
- (昭和 8 年開店、自転車 1 台 25 円) 田立自転車店

●大井劇場



【昭和 3 年御大典記念】

- 石田家
- 余語家
- 中央自動車
- 高木電気店
- 中央製糸

- (九) 倉庫
- 片倉製糸倉庫
- 松井豆腐店
- 田立自転車店
- かみゆい屋
- 永田病院



【岩村電気軌道】